



## イルジー・ヴォディチュカ (ヴァイオリン) Jiri Vodicka, violin

14歳でオストラヴァ大学の芸術研究所(現在の同大学芸術学部)への入学が許可され、高名な指導者ズデニェク・ゴラに師事する。2000年にコチアン・ヴァイオリン・コンクール、2004年、ワイマールのシュポア国際ヴァイオリン・コンクールで優勝。2008年、ライプツィヒで開催されたユース・コンサート・アーティスト・コンクールでは、数百名の器楽奏者を抑えて優勝し、翌年ニューヨークで行われた決勝に進み2位となる。2007年よりソリストとして活動を開始する。2015年にチェコ・フィルハーモニー管弦楽団に入団し、瞬く間に手腕を発揮し、コンサートマスターに大抜擢されて今日に至る。チェコを代表するヴァイオリニストとして、これからの活躍に絶大な期待が寄せられる。



## フランティシェク・ホスト (チェロ) František Host, cello

プラハ音楽院にてヴィクトル・モウチカに、さらにプラハ音楽アカデミーにてヨゼフ・フッフロに師事。1975年にチェコ・フィルハーモニー管弦楽団に入団し、現在名誉首席チェロを務めており、まさにチェコ・フィルの重鎮的存在である。ソリストとして、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、プラハ交響楽団、マドリード国立管弦楽団、その他国内外で多くの室内管弦楽団と共演している。チェコ・フィルハーモニー八重奏団のメンバーでもあり、またコントラバスのイルジー・フデツツと20年以上に渡り“デュオ・ディ・バツツ”を組んでいる。CD録音も数多い。

## 佐藤 和子 (ピアノ) Kazuko Sato, Piano

名古屋音楽大学器楽学科ピアノ専修卒業。PTCピアノコンクール優秀賞、カワイ・クラシック・オーディション伴奏部門入賞。

1998年から2009年まで、毎年定期的にウィーンに留学、ソロをクリスティアーネ・カライエーヴァ教授、室内楽を元ウィーン・フィル首席チェロ奏者のアダルベルト・スコチッチの各氏に師事。2000年より、ウィーン国立音楽大学教授、故グニラ・ヴァレン・ミッテンドルファー氏のもとでコレペティトゥアを務める。2003年には同大学から招聘され、その演奏が多くの称賛を得た。

これまでに、元ウィーン・オペラ座歌手、アンネット・一恵・ストゥルナート氏や、指揮者・音楽評論家の宇野功芳氏らと共演し、CDをリリース。宇野氏に抜擢され、演奏したCDおとぎ歌劇「ドンブラコ」(キング・インターナショナル)では、2009年度文化庁芸術祭レコード部門で優秀賞を受賞した。

近年はアンサンブル・ピアニストとしての活動に重点を置いており、2009年、コンサートシリーズ「ピアニスト佐藤和子・鍵盤上の時間」を企画。第一弾として、アダルベルト・スコチッチ氏とデュオ・コンサートを開催、大好評を博した。

以来、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団メンバーとのコンサートをはじめ、チェコ・フィルハーモニー・ソリスト、チェコ・フィルハーモニー弦楽トリオとも共演を重ねている。さらに、ヴァイオリニスト・川島成道氏との名古屋市文化振興事業団主催のコンサートでは、絶賛され、2012年にはアンコール公演が実現した。持ち味の表現力の深さと音色の美しさには定評があり、共演者からの信頼も厚い。

また、ウィーンでのコレペティトゥアの経験を生かし、声楽コーチとして多くの声楽家のサポートに携わり、定期的にコンサートを企画するなど、後進の指導にも力を注いでいる。



くらしの中にクラシック

  
**宗次ホール**  
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008  
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716  
E-mail info@munetsuguhall.com  
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター  
営業時間:10:00~16:00  
年中無休(年末年始、施設メンテナンス日を除く)

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

### 宗次フレンズ 会員募集

会員登録していただいたフレンズ会員様は  
一般発売より先行してチケットをご購入頂けます

### 会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

■交通アクセス  
地下鉄栄駅(12)番出口より東へ徒歩4分

